

特徴・適用範囲

アケミLスペシャルは、淡黄色透明、高粘性でスチレンモノマー溶解の不飽和ポリエステル樹脂で次の特徴があります。

- － 石材の接着・穴埋めに適している
- － 速乾性（約20分から60分）である
- － 硬化後、研磨することで美しい光沢が得られます
- － 熱硬化性樹脂のため硬化後は高い気温（60～70℃の場合）でも優れた引っ張り強度が得られる
- － 硬化後は耐水・耐溶剤性に優れている

この製品は主に石材業界で天然石の接着やスラブを強化するのに用います。また、砕いた岩や砂を使って岩の代用品を製作するのに使用します。

特性： 垂直面使用向け、ペースト状

使用方法

- 1 十分な接着力を得るために、接着・充填する面をきれいに洗浄し乾燥させて下さい。
 - 2 着色する場合は硬化剤と攪拌する前に最大5%まで着色ペーストを添加して下さい。
 - 3 アケミ主剤100g に対し1～4gの硬化剤ホホワイトを加え十分に攪拌の上ご使用下さい。
- ※ 混合比上限 主剤：硬化剤＝100：4(重量%)
- ※ 約3～16分以内に作業を終えて下さい。
- ※ 約20～30分後に次の工程に取り掛かれるだけの強度に達します。
- ※ 硬化速度は温度によって変化します。この数値は20度における目安です。

特別ヒント

- － 手を保護するには、AKEMI LIQUID GLOVE（アケミ水性手袋）をお使い下さい。
- － 硬化剤を4%以上使用すると粘着力が低下して乾燥に時間がかかります。
- － 硬化剤1%未満で5℃以下の低温度で作業すると硬化にかなり時間がかかります。
- － すでに硬化したりゲル化した接着剤は使わないで下さい。
- － 接着層はできる限り薄く（1mm未満）してください。硬化過程で約5～8%収縮するため1mm未満を目安にできる限り薄く塗布して下さい。
- － 常時湿気や霜にさらされていると、接着面は耐久性が軽減されます。
- － コンクリートやコンクリートブロックのような、アルカリ性の建物の物質に適度な粘着力があります。
- － 硬化した本剤は多少黄色みを帯びる傾向にあります。
- － 本剤は一旦硬化すると、溶剤による除去は不可能です。除去は機械を用いるか高温（200℃以上）でのみ可能です。
- － 使用手順を適切に守られて硬化した本剤は通例健康に害はありません。

安全基準 安全データシートをご覧ください。

技術データ

色 淡黄色透明

濃度 1.05-1.15 g/cm³

作業時間

a) 20℃での作業時間 (分)

b) 2%の硬化剤での作業時間 (分)

1%の硬化剤：8-10

10℃：12-14

2%の硬化剤：5-6

20℃：5-6

3%の硬化剤：4-5

30℃：3-4

4%の硬化剤：3-4

引張強度 DIN 53455 40-50 N/mm²

曲げ強度 DIN 53452 100-110 N/mm²

保持期限 約1年。霜を寄せ付けないひんやりとした場所でももとの容器で完全に密閉された場合。

注 意

上記の資料は実装テストに基づくもので諸条件により異なる場合があります。

AKEMIテクニカル・インフォメーションは参考文献ですので、使用前には必ず商品の試験を行って下さい。

使用後に製品によって生じた結果や環境悪化等の影響に関して弊社は一切責任を負いません。